

河南省人材育成事業（円借款）



案件位置図

- 鄭州大学
- 河南大学
- 河南師範大学
- 河南農業大学
- 河南科技大学
- 河南理工大学
- 河南財經政法大学
- 河南中医学院
- 信陽師範学院
- 鄭州輕工業学院
- 商丘師範学院

1. 本事業の支援内容（円借款貸付額：45.56 億円）

- (1)校舎の建設：計 195,753 m²
- (2)教育・研究設備の購入：9,539 点
- (3)教職員の訪日研修：318 人



本事業で購入した透過型電子顕微鏡
(河南中医学院)

2. 本事業による日中大学間の交流

- (1)受入大学の教授招聘：商丘師範学院
- (2)ダブル・ディグリー¹設置：河南師範大学
- (3)研修後に交流継続：河南財經政法大学、鄭州輕工業学院

3. グッドプラクティス

- (1)鄭州大学では、上記 1.(3)の訪日研修に参加した文化教育学部の教員は日本の市民教育を学び、帰国後、信陽市政府と協力し、小中学生向け教育基地を立ち上げた。
- (2)河南師範大学では、上記 1.(3)の訪日研修で文化財保護を学び、帰国後、地元の無形文化財保護において活躍するようになった教授がいる。
- (3)河南中医学院では、上記 1.(3)の訪日研修で HIV サンプルのデータベース化を学び、帰国後、省内の後発地域 HIV バンク構築に貢献。

¹ 日本・中国の両校から同時に学位を取得できる仕組み。